

広報

ただみ

9
2013 月号
No. 520
平成25年9月10日

只見駅開業50周年記念イベント・式典・・・2～5

平成25年度只見町成人式 ……6～7

只見保養センター「ひとつぶろ まち湯」

リニューアルオープン他……………8～11

町の話 ……………12～13



HAPPY 50th BIRTHDAY!

只見駅



つながれ つながれ 只見線



只見駅開業50周年記念イベントとして『50歳おめでとう！只見駅バースデーイベント』真夏の演芸会々々をJR只見駅前広場で8月17日に行いました。町、商工会、只見駅、観光まちづくり協会による実行委員会が主催で、イベントには町民の方をはじめ町外からも鉄道ファンなど大勢が詰め掛けました。

「食べてお祝い」として焼き肉コーナーや只見の名産品を使った料理、また沿線自治体のご当地料理の屋台が立ち並びました。「観て・遊んでお祝い」という事では大道芸やシヤズ演奏の他、町民の方々による舞踊や歌謡落語が披露されました。ステージイベントではかき氷早食い大会や町内5店舗のマトンを食べて販売店を当てる「マトン ソムリエ大会」が行われました。町内5店舗を見極める事は難しく残念ながら全問正解者は出ませんでした。皆で楽しく只見駅開業50周年を祝う事が出来ました。



只見駅開業 2013.8.20

50周年記念式典

JR只見駅の開業50周年記念式典は、只見駅前広場で8月20日に行ないました。

あいにくの雨模様となりましたが、町民や鉄道ファン、沿線町村の関係者など約100名が出席され只見駅開業50周年を祝いました。

はじめに目黒町長が「只見線の活性化や地域の発展につながる式典にしたい」とあいさつすると、来賓の方々からは、只見線の早期全線復旧のため皆で力を合わせて取り組んで行きましようという声が上がりました。

その後は、只見駅50周年を祝うために用意された2つの特大ケーキに来賓の方々でケーキ入り刀し、カットされた記念ケーキは式典の出席者や町民の方々に振る舞われました。ケーキカットが終わる頃にはすっかりと雨も止み、この日の為に練習を重ねてきた只見保育所の子どもたちがお祝いの踊りと只見駅へのパースデーソングを披露してくれました。

「ハッピー パースデー ただみえき」と歌う子ども達の歌はとても可愛らしく式典の出席者からは思わず笑みがこぼれ、とても和やかな雰囲気の中記念式典は幕を閉じました。

地域で支える只見駅



只見区

只見区や只見ボランティアしゃくなげ会では、駅周辺の草刈りや花壇の手入れを毎年行なっています。また、NPO法人朝日助っ人クラブは只見駅開業50周年記念を前に駅周辺の美化活動を行いました。

このような地域の方々の協力により只見駅周辺の景観が綺麗に保たれています。



只見ボランティアしゃくなげ会



NPO法人朝日助っ人クラブ

記念品で振り返る只見駅の歴史



昭和38年の只見駅開業から8年が過ぎた昭和46（1971）年に只見線が全線開通しましたが、この記念に作成されたのが写真の鉛筆です。

42年前のこの貴重な記念品は東京都在住の尾花美恵子さんより送って頂いたものです。



只見駅50周年記念として作成された記念品手ぬぐい。この手ぬぐいは17日行なわれたバースデーイベントにお越し頂いた先着500名の方にプレゼントされました。



◀「只見駅50歳」をお祝いの為、一生懸命練習してきたダンスと歌を披露する只見保育所のよ子のみなさん

記念ケーキに入刀して50周年を祝う目黒町長（中央）や金山町の長谷川町長（右から2人目）ら



50周年記念事業を振り返って

只見駅バースデーイベント、50周年記念式典には本当に多くの方々に参加して頂きました。特にバースデーイベントには町外からも多くの方に参加して頂き非常にうれしく感じました。

依然としてJR只見線の全線再開通の見通しは立っていませんが、再開通に向けて今後も様々な取り組みを行い、また多くの皆さんで再開通を祝う日が来る事を望みます。



▲成人証書を受けとる新成人

平成25年度 只見町成人式

平成25年度の只見町成人式が8月15日に季の里湯ら里で行われ、成人者50名のうち39名が出席し新成人としての第一歩を踏み出しました。

今年度の成人式には只見高校の山村留学生も第2の故郷である只見町の成人式に参加されました。

友達同士で久々に集まった会場はとても楽しそうな話し声があふれ、記念写真を撮るなど常に笑顔と笑い声で満たされていました。

式が始まり、成人証書授与では新成人から家族へのメッセージが読み上げられ成人証書授与の瞬間がステージ正面のスクリーンに映し出されるなど今年度からの新たな取組みが行われました。

記念講演会はサプライズ講演会として誰が講演するのか分からない状況の中、講師の的場亮さんが登場すると会場は歓喜の拍手に包まれました。的場さんは2年前にも只見高校で講演を行なっており、その講演に感銘を受けたという成人者も出席者の中におりました。講演会は、時間が立ち変わる自分を確かめてもらうため2年前と同じ内容の講演が行われました。講演を聞く成人者達は感銘を受けた言葉のメモをとるなどして真剣に話を聞いていました。

最後に成人者代表謝辞として藤田暁嗣さんが「これから成人として、社会人としての自覚を持ち、企業人としても職務を全うできるように努力します」と力強く謝辞を述べました。

記念講演

株式会社笑おう!!日本!

代表取締役

的場まとば 亮りょう さん



一瞬の「感動」を人生の「きっかけ」という演題で講演して頂き、これからの人生に訪れる困難にどう対処して行けば良いのか、また生活の中で行なうて欲しい習慣や考え方などについて自分の経験を元に新成人に話して頂きました。



成人おめでとうございます!



▲成人証書を手に記念にパチリ!



▲謝辞を述べる藤田暁嗣さん

リニューアルオープン

平成23年7月の新潟・福島豪雨により大きな被害を受けて営業休止となつておりました只見温泉保養センターが、『只見保養センター「ひとつぷろ まち湯」』として9月1日にリニューアルオープンいたしました。

新保養センターは、今まで以上に町民に愛着をもつていただけるよう「ひとつぷろ まち湯」という愛称がつけられ、浴室にはサウナや打たせ湯が新



▲関係者によるテープカットのようす

設されました。また、キッズスペースとしてすべり台などの遊具が置かれた部屋や個室も新設されるなど様々な年代の方が利用できる施設となりました。

食事メニューも豊富で価格もリーズナブルですので、ご家族やご友人など多くの方々に「ひとつぷろ まち湯」をご利用頂き、この施設を町民の方々の憩いの場として欲しいと思います。



▲新設されたキッズスペース



▲清潔感のある食堂



▲ゆっくりくつろげる大広間



▲綺麗になった浴室



▲ゴールの新潟県庁前で

2日目は只見町役場を出発し叶津へ。八十里越区間を越え三条市役所からは目黒町長、国定三条市長とともにゴールの新潟県庁を目指しました。
生徒たちは無事にゴールし、この真夏のイベントを大成功させました。



▲つらい登り坂も頑張りました

8月3日〜4日の2日間にかけていわき市から新潟市までの国道289号線(総延長325Km)を踏破するイベントに只見高等学校の1、2年生25名が参加しました。参加者は班ごとに分かれて自転車を交代で走らせながらゴールを目指しました。

初日は早朝にいわき市を出発し、暑い夏の日差しの中、甲子道路や駒止峠などアップダウンの激しい峠道を自転車で走り只見町に到着しました。

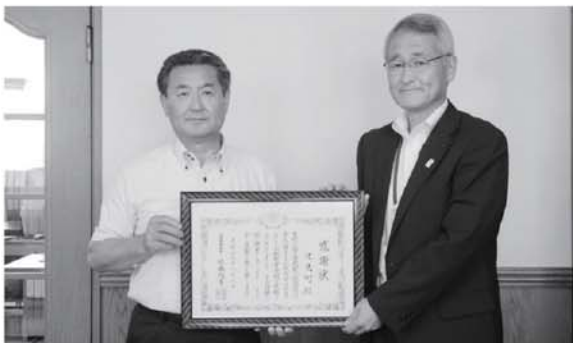


▲目黒町長も踊りました

7月27日に千葉県柏市のJR柏駅前で行われた柏おどりコンテストに町内踊りの各団体から15名、ここに町関係者3名が加わり計18名で参加しました。町のキャッチフレーズである「自然首都・只見」というロゴが入った白と緑色を基調とした浴衣に身を包み、凛とした表情で美しい踊りを披露しました。練習の成果を十分に発揮した結果『千葉テレビ放送賞』を受賞。『千葉テレビ放送賞』は過去最高の結果となりました。



▲受賞記念に参加者で記念撮影



▲佐藤南会津地方振興局長(右)から感謝状を受け取る目黒町長

町は、8月2日に平成24年度個人県民税完納の功績が認められ県知事感謝状を受けました。
この榮譽は、町民一人一人が日頃より納税についてご理解ご協力を頂いている事により成し得たものと深く感謝しております。
今後も継続して完納出来ますよう皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

八十里越区間早期開通を願って
国道289号フルコース踏破

第36回 柏まつり
「柏おどりコンテスト」に参加!

納税知事
感謝状受賞

只見町のキャラクターを

只今製作中!

町独自のキャラクターを只見町農商工風評被害対策協議会が主体となり現在製作しております。キャラクターデザインはテレビ出演などで話題の粘土キャラクターデザイナーの「おちやっぴ」さんにお願ひしました。

今年度内にはキャラクターが完成し皆さんにお披露目をする予定となっております。完成したキャラクターは町の認知度アップや観光宣伝に活躍してもらいます。



(C)ochappi/share

▲粘土でキャラクターを作りだす粘土作家の「おちやっぴ」さん

会長、職務代理者を選任

農業委員会

任期満了に伴い改選された只見町農業委員会は8月22日に第1回総会を開催し、会長に渡部旦明委員、職務代理者に五十嵐義博委員、山内英明委員を選任しました。委員の任期は平成25年8月12日から平成28年8月11日までの3年間となります。

議席	氏名	住所	公選・推薦	備考
1	五十嵐 義博	只見	公選	職務代理者
2	永井 由美	大倉	議会	
3	酒井 万里子	福井	議会	新任
4	星 和	塩ノ岐	J A	
5	三瓶 新一郎	蒲生	公選	新任
6	菅家 和義	布沢	公選	認定農業者
7	飯塚 春夫	大倉	公選	新任
8	馬場 正一	坂田	公選	新任
9	佐藤 茂	叶津	公選	
10	齋藤 一	福井	公選	
11	酒井 知子	只見	議会	新任
12	目黒 道男	熊倉	公選	新任
13	星 耕一	福井	公選	
14	角田 睦	小林	公選	
15	矢澤 照嘉	黒谷	土地改良区	
16	目黒 紘	塩ノ岐	共済	認定農業者
17	山内 英明	梁取	公選	職務代理者
18	渡部 旦明	小川	公選	会長

下北沢一番商店街振興組合

只見町応援基金に寄附

下北沢一番街商店街振興組合は、商店街のチャリティー活動などで募った収益金を只見町の振興発展の為に役立てて欲しいという事で8月12日に30万円余りを寄付されました。



▲商店街振興組合理事長久保田さん(左)から寄付金を受け取る目黒町長

「中越大震災ネットワークおぢや」
総会・研修会が只見町で開催



▲パネルディスカッションのようす

平成25年度「中越大震災ネットワークおぢや」の総会及び研修会が8月1、2日にかけて季の郷 湯ら里で行われました。このネットワークは、小千谷市が事務局となり、中越大震災後の平成17年に設立され全国71自治体が加入しています。2日の研修会は公開プログラムとしてテーマを『元気』が支える地域の再建』とし、パネルディスカッションが行われました。パネリストは東日本大震災で被災された気仙沼市の(有)オйкаワデニム代表

取締役 及川 秀子氏 や、只見町からも黒谷区長 菅家 達朗 氏など計5名が招かれ、自分の体験や経験を交えて地域を再建するにはどうしたら良いのか講演して頂きました。只見町の今後の防災対策を考えていくうえでも大変参考になる研修会でした。

米の全袋放射性物質検査について

昨年、農家の皆様のご協力のもとに行われました米の全袋放射性物質検査ですが、今年も検査を実施いたします。

検査対象となるのは、昨年と同様で出荷・販売米だけでなく、自家消費米、親戚等に配る縁故米、飼料用米、加工用米、酒米、くず米など、全ての米が対象となります。

検査場所も昨年と同じく、福井の朝日建設(株)倉庫検査場になります。

検査の進め方は、供米はJAまたは米屋商店へ一度納めて頂いた後、各業者より検査場へ運ばれます。供米以外の米は、電話にて検査予約を頂いたうえで自己搬入、または集荷依頼をして頂くこととなります。集荷依頼をされる場合は、永井運送(株)に順次集荷に回って頂く事になり、米の全袋検査に関する部分についての運賃負担は生じません。混雑時については3日〜4日ほどお待ち頂くことがありますので、ご協力をお願いいたします。

米の全袋放射性物質検査を進めるため、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

〔問い合わせ〕

産業振興課農林班

☎ 0241・82・5230

検査を受けるまでのながれ



只見 第46回 全会津少年剣道大会 見剣道スポーツ少年団が女子団体優勝など大活躍

シモン旗・会津坂下剣友会長杯争奪第46回全会津少年剣道大会が7月28日に会津坂下町で開かれ会津地方の小学生剣士239人が出場し、男女ごとに団体戦1部、2部と学年別の個人戦で競技が行われ、女子団体1部で只見剣道スポーツ少年団Aが優勝するなど素晴らしい成績を収めました。

○個人戦

男子5年生の部	準優勝	吉津 隼馬
男子4年生以下の部	第3位	新国 太陽

○団体戦

女子1部 優勝	女子2部 第3位
先鋒 五十嵐 陽菜	先鋒 鈴木 莉子
中堅 鈴木 伶菜	中堅 吉津 晴香
大将 坂内 夏海	大将 馬場 菊



▲出場者と保護者で記念撮影



▲小千谷市の慈眼寺住職による読経

河 2年ぶりの開催 井継之助墓前祭

没後145年の命日にあたる8月16日に塩沢医王寺において河井継之助墓前祭が行われました。豪雨災害の影響により2年ぶりの開催となり町内外から約80名の方が参加されました。

終了後には河井継之助記念館にて幕末志士と河井継之助に関する記念講演が行われ参加者は講演を熱心に聞かれていました。

帰 お盆の恒例行事 省者歓迎盆野球大会

8月16日にお盆の恒例行事となっております帰省者歓迎盆野球大会が、明和自治振興会主催のもと行なわれました。

幅広い年齢層の方が参加した大会となり、夏の暑さにも負けず元気あふれるプレーで会場は盛り上がりました。

▼ 真夏の熱戦が繰り広げられた一日となりました



水辺林を知る！考える！

—「水辺林」の講演会と観察会—

7月28日(日)から9月30日(月)まで開催されている、企画展「水辺林の不思議な世界」に併せ、ブナセンター講座(8月3日)と自然観察会(8月4日)が行われました。



只見町ブナセンター

ブナセンター講座「水辺林の生態とその役割」



▲ 崎尾先生による講座の様子

8月3日(土)に崎尾均先生(新潟大学教授)を講師として「水辺林」についての講演が行われました。崎尾先生は30年以上に渡り、森林の変化や樹木の生活史について全国各地をはじめ海外で野外調査を中心とした研究をされてきました。

講演は、「水辺林とはどういうものか」という説明からはじまり「その機能と今起きている問題」など、さまざまな角度から水辺林についてお話いただきました。水辺林は、上流の溪畔林、中流の河畔林、下流と景色が大きく変化し、それにとまって機能も変わってきます。溪畔林では、森が川にせまっているため太陽光が遮られ、

水中の藻類は光合成によって成長することができません。その代わりに、水辺林の落葉が水生昆虫に栄養分や隠れ場を提供しているのだそうです。また、木から落ちてくる昆虫は魚のエサとなり、それが鳥のエサになるといった循環をつくりだしているのです。

他にも、大きな洪水の際に流木を抑える効果や、養蜂業、水産業、ミネラルウォーターの採取、レクリエーションへの利用など、水辺林が身近なところで役立っていることを教えていただきました。

水辺林は洪水などにより土砂が移動する「攪乱」によって保たれていますが、最近では、川の流れが人の手によって管理されており、攪乱が減っています。人間にとっては、大きな被害を生じる場合もある洪水ですが、環境を作り出す役割があります。

21名の方が聴講され、最後に様々な質問が出るなど、「水辺林」に対する理解がより深まった講座となりました。

崎尾先生と歩くブナの天然林 叶津川木ノ根沢での自然観察会

8月4日、叶津地区・木ノ根沢のブナの天然林を歩く自然観察会が開催され町内外から32名の参加がありました。

観察地である叶津川上流に位置する木ノ根沢のブナの天然林は、普段は一般の立ち入りが制限されている場所、只見町の中でも自然度の高い貴重なブナの天然林です。

森に入る前に、鈴木和次郎ブナセンター館長から“雪食地形”や“モザイク植生”など「只見町における森林の特徴」について説明がありました。林内では、ブナの樹皮に付着している地衣類で積雪量がわかる事や、林床にユキツバキが見られるなど「多雪地帯のブナ林」についての解説がありました。

また、樹齢300年前後のブナが立ち並ぶ林内では木ノ根ブナ天然林のモニタリング調査と世代交代についてお話がありました。

川のそばの林では、崎尾均氏(新潟大学教授)から「溪畔林について河川と密接に結びついた森林の構造と機能」や「多雪地帯の溪畔林の特徴」について説明があり、参加された方は熱心にその話を聞いていました。

質疑応答では、「ブナが水分を吸い上げるメカニズム」や「ブナの寿命」、「溪畔林の生物多様性」など様々な疑問について崎尾先生より丁寧な説明をいただきました。その他、セミの羽化の観察やトリアシショウマ、エゾアジサイ、ショウキランなど夏の花を見ることができ、楽しい観察会となりました。



▲ 観察会の様子

新しい英語指導助手に キャサリン・ソリス先生

8月より新しい英語指導助手にキャサリン・ソリス先生がいらっしゃいました。日本語は勉強中でまだまだ話せませんが、只見町の行事に積極的に参加してイベントのお手伝いをしたり、和太鼓・剣道・日本料理を覚えたいそうです。

只見町の第一印象は、自然豊かで景色がとても綺麗ななと思ったそうです。

また、見た事のない虫や生き物がたくさんいるなどという感想も持たれたそうです。スペインは全く雪が降らないため、ウィンタースポーツをする事も楽しみにしているという事でした。

町内のイベントでキャサリン先生を見かけた時にはぜひ話しかけて見て下さい。



■Katharine・Solis
キャサリン ソリス

- ・イギリス サットンコールドフィールド出身。
- ・2学期から小学校と中学校で語学指導を行っています。
- ・只見町に来る前はスペインのバルセロナで英語の講師をしており、英語とスペイン語が話せます。

広報ただみ診療所

朝日診療所

医師 星野 弘尊



経口補水液「OS-1」について

暑い日が続いておりましたが、皆さん、いかがお過ごしでしょうか？

最近、所ジョージのCMを見た方もいらっしゃると思いますが、今回は経口補水液「OS-1」のお話です。

診療所の入り口の自動販売機でも手に入れることができます。熱中対策などで購入されている方もいらっしゃると思いますが、どのようになっているか？この飲み物は、飲み方に注意が必要です。

この夏、特に暑い日が続いています。特に具合が悪くもないのに、毎日OS-1 500mlを1日2本飲んだりしては、いけません。多量の下痢や嘔吐、過度の発汗などが無い限り飲まないようにしましょう。特に、高血圧で内服加療中の方は注意が必要です。高血圧患者の目標塩分摂取量は一日

6g未満ですが、OS-1 500ml本には1.46gの食塩が含まれています。それを2本飲んでしまうと、

1日2.92gの食塩を摂取、つまりOS-1だけで目標量のほぼ半分を摂取してしまいうになります。これに加えて通常の食事をされれば、かなりの塩分過剰摂取となつてしまいます。経験のある方も多いかと思いますが、OS-1は正常な状態で飲むとかなりしょっぱく感じるのはです。

OS-1は、本来、下痢・嘔吐・発熱に伴う脱水や過度の発汗による脱水状態に適したものであり、脱水状態の改善には水分だけでなく塩分も必要のため、スポーツ飲料の倍以上の塩分が入っています。ですから、特に高血圧、心臓病、腎疾患などを患っている方は注意が必要です。実際、OS-

1の取扱上の注意には、『医師から脱水状態時の食事療法として指示された場合に限りお飲み下さい。医師、看護師、薬剤師、管理栄養士の指導に従ってお飲み下さい。』と記載されています。『と記載されてはいるのですが、全くそれを知らないうちに飲まれている方がかなり多いような気がします。ラベルにしっかりと書いてありますので確認してみてください。』

脱水時の水分補給としては、非常に良い飲料であると思っておりますし、脱水状態にあると思われるような患者には積極的に勧めています。良い製品であるだけに、より適切に飲んでいただけることを願っています。



只見町の伝統食と文化⑥(最終回)

飴よばれ

「飴よばれ」とは、とてもよいひびきです。隣近所のお母さんたちの暖かいぬくもりが感じられます。「きょうは家で飴つくったから、食いに来てけやれ」。次の日は、また隣の家で「飴をつくったから来てくんつえ」と降り積もった雪の中をお母さんたちが誘い合って飴よばれに伺います。まさにこれは只見町の無形文化財と言えるでしょう。

かつて日本では一月二十日を「女の正月」と言ってお正月で忙しかったお母さんたちがご馳走を重箱に詰めてのんびりと一日を過ごす日とされてきました。また、縄をよったり、田植えや稲刈りをしたりして隣近所の人たちが助け合う「結」とよぶ習わしもありました。冠婚葬祭では、労を惜しまずお互い協力し合っていました。しかし、現代では女性も勤めている人が多くなり、女の正月も行われなくなりました。田植えや稲刈りも機械化され、人手を必要としなくなってきました。さらに冠婚葬祭でも式場や斎場ができて、隣近所のお手伝いがいらなくなりました。その結果、近所のお付き合いがだんだん少なくなっています。このような時世にあつて、只見

町の飴よばれはますます貴重な行事になつていっていると思います。

飴の作り方は、姑から嫁へ、あるいは、母から娘へと代々引き継がれてきました。九月を過ぎると、麦もやしづくりが行われます。二、三日水に浸して置いた麦をムシロに広げ、その上からムシロをかぶせて、毎日水をかけてやると、四、五日で長さ四、五センチほどの麦のもやしができます。この麦もやしを天日でカラカラに干して、石臼で挽き粉にして保存しておきます。翌年、寒の最中、もち米一升と麦もやし七十グラムを用意します。もち米はふつうのご飯を炊く要領で炊きあげてから、ぬるま湯を一升ほど加え、かき混ぜます。やや熱いと思うくらいになったら、麦もやしを入れた布袋を中に入れてコタツで一晩保温して発酵させます。中のご飯粒がつぶれるくらいになったら、これを木綿袋に入れて絞り、その汁を煮詰めていくと飴ができあがります。

ところで、江戸時代の若松城下では、有名な飴屋さんが二軒あり、お祭りの時などは行列ができるほどにぎわいました。それもそのはず、会津藩士の子どもたちは日常はお金を持つての買い食いはできませんでしたが、お祭りの時だけは飴を買うことができました。飴を箸に絡ませて食べ歩くことが許されていたのです。また、『東海道



▲お母さんやおばあさんが集まって楽しむ飴よばれ(坂田)

中膝栗毛』を著した十返舎一九が「はなげのびたか」と「ちくらぼう」の道中を書いた『金の草鞋』の中でも、当時有名な越後の飴屋さんで一休みをして飴を食べています。子どもだけでなく大人も飴は大好きだったようです。

これまで継承されてきた飴よばれという伝統的な行事が、只見の誇れる無形文化財として孫子にわたって続けていってほしいと願っています。



▲ 飴(手前)と絞りかす(右奥)



町民文芸

只見短歌会

七月詠草

大塚栄一

指導

やはらかく土に染み入る雨を待つか細き瓜の苗を植ゑ来て

小倉キミ子

馬場 八智

空梅雨のむし暑き朝入院せる吾より若き友の訃を聞く

関谷登美子

農道を歩く片辺に夕顔の白き花びら朝の日に映ゆ

新国由紀子

入院の父の足指洗ふわが髪の白きを父はつぶやく

五十嵐夏美

夕づきし校庭に子らの声高く打たれし球の音が冴ゆるも

渡部ゆき子

坪庭の南天枯れしにこだはれど今朝は小さき芽生え見つけぬ

目黒 富子

漸くに花芽つきたる山野草の鉢流さるに胸をさまらず

古川 英子

田の中の背丈越す稗泳ぐごと抜きゆく男が時に顔上ぐ

渡部ヨリ子

幾年も庭に伸びる蔓枝が初めて貴重な薬草と知る

新国 洋子

右指の節々痛くペンを持つこと難儀にて便りも書けず

(出 詠 順)

只見俳句会

八月例会

目黒十一

指導

訪ねける中陰の家著莪の花

吉 児

緑陰や助手席ドアに脚二本

夏の霧刻々ふゆる只見川

邦 夫

花茗荷一つ仏へ上げ申す

合飲の花つかかけ草履のまま出でて

五月雨や誦経聞こゆる阿弥陀堂

笑 羊

遠雷やダンス教室眩し過ぎ

ト口箱の鱗の眼の空へ向く

昼顔の頭下げいる庭の宵

リウコ

空梅雨や母の使いし部屋に臥し

会津路やどこの家にも立葵

地球儀の小さき文字や夏早

都

夕立や陽差しの届く勝手口

砂糖漬け塩漬け手加減梅漬ける

梅雨晴間朴歯の足駄音立てて

一 穂

鯉見えぬ池の濁りや大夕立

朝顔や数えいる間に日の昇り

防災の避難訓練螢飛ぶ

亡き妻へ供養念佛夏立てり

邦 男

又 壺 歩

恒 夫

藤 彦

信

礼

今月のお知らせ

電話番号

総務企画課	
総務班	☎82-5050
	☎82-5210
企画班	☎82-5220
町民生活課	
税務班	☎82-5110
町民班	☎82-5100
保健福祉課	
保健班	☎84-7005
福祉班	☎84-7010
産業振興課	
農林班	☎82-5230
交流推進班	☎82-5240
環境整備課	
地域整備班	☎82-5270
生活環境班	☎82-5280
会計室	☎82-5120
議会事務局	☎82-5300
農業委員会	☎82-5230
教育委員会	☎82-5320
学校給食センター	☎84-7180
只見保育所	☎82-2219
朝日保育所	☎84-2038
明和保育所	☎86-2249
朝日診療所	☎84-2221
(歯科)	☎84-2612
訪問看護ステーション	☎84-2130
	☎84-2101
こぶし苑	☎84-7005
保健福祉センター	☎84-7005
只見地区センター	☎82-2141
朝日地区センター	☎84-2111
明和地区センター	☎86-2111

RECRUITMENT

募集

南会津会職員 採用候補者試験

社会福祉法人南会津会では、次により職員採用候補者試験を行います。

採用予定職種

及び採用予定人員

- (一)看護職員 若干名
- (二)介護職員 若干名

採用予定年月日

平成26年4月1日

受験資格

年齢・学歴は問いませんが、次の項目に該当することを必要とします。

- ①南会津郡内に住所を有し、又は採用後南会津郡内に居住することが確実な者。
- ②普通自動車一種免許取得者又

は平成26年3月31日までに取得見込みの者。

③次の資格を有する者

ア、看護職員は、保健師助産師看護師法に定める看護師免許の取得者。(看護師養成施設を平成26年3月までに卒業する資格取得見込者を含む。)

イ、介護職員は、介護福祉士(介護福祉士養成施設を平成26年3月までに卒業する資格取得見込者を含む。)、又は、社会福祉士、介護支援専門員、看護師のいずれかの資格取得者。

※ただし、次の各号のいずれかに該当する者は受験できません。

- ①日本の国籍を有しない者
- ②禁固以上の刑に処せられた者

試験の方法

- ①第1次試験
一般教養試験
(高等学校卒業程度)
- ②第2次試験
(第1次試験合格者のみ)
ア、作文試験 イ、面接試験

試験の日時及び場所

第1次試験
日時 平成25年10月20日(日)
午前10時30分

会場 南会津町田島あたご館
南会津町田島字後原甲

3586-11

☎0241-63-3927

試験結果の発表

第1次試験の結果については、11月上旬に本人に通知します。

●受験手続及び受付期間等

①申込用紙の交付及び請求
申込用紙は、当法人の施設等で交付します。なお、郵便により申込用紙を請求する場合は、封筒の表に「試験申込用紙請求」と朱書きし、返信用の120円切手を同封し返信先の住所等を明記のうえ、社会福祉法人南会津会本部事務局に送付してください。

②申込用紙の提出
申込用紙に必要事項を記入し、最近6ヶ月以内に撮影した本人の写真(上半身、脱帽、正面向、縦4cm×横3cm)を写真欄に貼って、社会福祉法人南会津会本部事務局

局(特別養護老人ホーム田島ホーム内)に提出してください。
③免許証等(写し)の添付
受験資格を確認するため、受験申込用紙に資格を証する免許証等の写しを添付してください。なお、養成施設卒業見込者は、養成施設の長が証明する卒業見込証を添付してください。
④申込受付期間
受付期間は、平成25年9月2日(月)から平成25年10月4日(金)までです。(執務時間中に限ります。)なお、郵便による申込用紙提出は、平成25年10月2日(水)までの消印のあるもの限り受け付けます。

▼問い合わせ先

社会福祉法人南会津会本部事務局(特別養護老人ホーム田島ホーム内)

南会津町永田字風下3-11
☎0241-63-1118

税 今月の納期

9月25日までに納めましょう

- 国民健康保険税(3期)
- 水道使用料(2期)
- 農集排使用料(9月分)
- 後期高齢者保険料(2期)
- 介護保険料(3期)

LIFE

生活

福島県司法書士会 無料法律相談会

次により無料法律相談会を行います。

●日時

9月21日(土)

午後1時～午後4時まで

●場所

朝日地区センター1階

農事研究室

●内容

相談は無料ですが、予約が必要となります。

●予約受付番号

☎0242-29-3155

●予約受付時間

①午前10時～午後12時30分

②午後1時～午後4時

※当日の受付でも相談ができます。

『特別警報』の発表を開始します

気象庁では、平成25年8月30日から、新しく「特別警報」の運用を開始しました。特別警報とは、「平成23年7新潟・福島豪雨」のような数十年に一度あるかどうかの豪雨や津波などが予測され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合に、気象庁が最大限の危機感・切迫感を伝えるため発表するものです。特別警報の発表を知ったら、ただちに命を守るための行動をとってください。

なお、特別警報が発表されるまで安全というわけでは決してありません。警報が発表された段階でこれまで通り十分な警戒が必要です。

特別警報の詳細は、気象庁ホームページでご確認ください。

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/tokubetsu-keiho/index.html>

(お問い合わせ先) 気象庁 福島地方気象台 防災業務課 TEL: 024-534-0321

町長の手帳

町長スケジュール〈8月分〉

- 1日 県議(企画環境委員会)JR只見線災害視察同行、ネットワークおぢや研修会
- 2日 R289フルコース踏查出発式、町県民税完納知事感謝状贈呈式
- 4日 R289フルコース踏査(三条市・下田庁舎〜三条市消防署)
- 5日 南会津町村長視察研修(〜7日)
- 8日 竹田総合病院等訪問、町長との座談会(梁取集落)
- 9日 観光町づくり協会理事会、南会津地方広域圏組合管理者会、日本防衛白書説明会、南会津地方環境衛生組合管理者会
- 10日 只見川電源流域管内町長情報交歓会
- 12日 東京下北沢商店街感謝贈呈式
- 14日 特別講演会講師との懇親会
- 15日 成人式
- 16日 河井継之助墓前祭
- 17日 JR只見駅開業50周年イベント
- 19日 職員互助会理事会、盂蘭盆流灯供養会
- 20日 国道289号新潟県内要望活動、JR只見駅開業50周年記念式典、JR只見駅開業50周年記念祝賀会、
- 21日 只見町議会8月会議、町長との座談会(黒谷集落)
- 22日 エコパーク中間とりまとめの会議、農業委員会選任書交付式
- 23日 国道289号線建設期成同盟会総会・中央要望
- 24日 奥会津麵'sフェスティバル
- 26日 町長予算査定
- 27日 南会津地方環境衛生組合同議会、南会津広域市町村圏組合同議会、広域圏組合同議会全員協議会
- 28日 JR只見線要望活動(国交省、復興庁)
- 29日 会総協国への要望活動国会議員への要望活動、国会議員との懇親会
- 30日 県総合事務組合同議会、県道小林館ノ川線県要望(県庁)、文化協会との文化行政懇談会

「只見ユネスコエコパーク」

「ユネスコエコパーク」の講演会を開催してから三年。一昨年より検討委員会と住民説明、勉強会を重ねてまいりましたが、今月2日にユネスコ国内委員会へ申請書類を提出し今月下旬にはユネスコ本部へ正式に登録が申請され順調に行けば来年6月には「只見ユネスコエコパーク」が誕生する予定です。

世界ブナサミットを開催以来「ブナと生きるまち 雪と暮らすまち」を掲げ振興計画を作り、日本の自然の中心を意図して「自然首都・只見」を宣言し、人間と自然との共存・共生を理念に町づくりを進めてまいりましたが、人口も4,700人に減少し、一昨年の豪雨災害からの復旧・復興もさることながらJR只見線も寸断されたままとなっています。まさに只見町は正念場を迎えています。

今回地域政策の理念を同じくするユネスコエコパークの登録を機に、ブナと雪に代表される只見特有の自然環境と資源、それを拠り所とした固有の伝統・生活・文化が世界的に評価されたと捉え、誇りと自信を持ってこれまでの取り組みを継承・発展させ自立した堅固な地域社会を築かなければなりません。

昨年、宮崎県の綾町が登録となりましたが、西の照葉樹林を代表するのに対し、只見町は東のブナ樹林帯文化を発信する拠点として、過疎・高齢化に苦しむ全国の山間地域の持続的な地域振興、活性化の一つのモデルを構築し発信してまいります。

只見町長 目黒 吉久

町民の消息

(8月1日～8月31日届出分) 敬称略

■お誕生おめでとうございます

三瓶	李市	(男)	克・亜衣	黒谷
星	七生	(男)	和・恭子	只見
馬場	由貴	(男)	由人・香織	梁取
鈴木	帆奈	(女)	聖・美穂	只見
梁取	晴生	(男)	正典・由果	長浜
本名	美里	(女)	俊之・多恵子	福井
平野	沙耶香	(女)	昌志・むつみ	大倉

■おくやみ申し上げます

菊地	タマノ	88歳	長浜
三瓶	トクヨ	96歳	深沢
菊地	良一	81歳	梁取
月田	豊彦	82歳	長浜
三瓶	忠平	86歳	大倉
酒井	ヒサコ	91歳	長浜
荒井	チトセ	86歳	布沢

人のうごき

平成25年8月1日現在

人口	4,689	(+6)
男	2,265	(+8)
女	2,424	(-2)
世帯数	1,826	(+3)
高齢化率	42.2%	

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 11 転出 5 出生 4 死亡 4

▽学校の長い夏休みも終わり2学期がスタートしました。気象庁の発表によるとこの夏の日本の平均気温は平年を約1度上回り一八九八年の観測開始以来4番目に高かったそうです。また各地での豪雨もあったことからこの夏を「異常気象」と結論づけました。確かに例年になく暑く、暑い割には雨が多かったので花火も出来なかつたというのが私の今夏の感想です。

これからの季節は綺麗な写真の撮れる時期なので安定した空模様になつて欲しいと思います。

(吉津)

あとがき

町民憲章

- ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう
- 互いに助け合い親切をつくし楽しい町をつくりましょう
- 産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう
- 教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう
- きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

地区センター長
馬場 博美

只見地区センター
図書室 ☎82-2141

おすすめ新着図書

★いつやるか？今でしょ！



林修著(宝島社)

本書のタイトルでもある名文句が一躍有名になった、いま一番旬なカリスマ予備校講師・林修先生の初の著書。参考書ではなく、受験にも仕事にも使える人生のアドバイスが詰まった自己啓発本です。

2013年には、CMに起用されたことからブレイクに拍車がかかり、「今でしょ！」は流行語大賞の呼び声も。遅咲きの東大卒カリスマ予備校講師が、自らの豊富な体験を凝縮させて書きあげた「学び」の詰まった人生の指南書です。

★MayMeスタイルのソーイング



伊藤みちよ(日本ヴォーグ社)

『ソーイングポシェ』でおなじみの洋服作家 MayMe 初の著書。デイリーに着まわしやすいとファンの多い服を、ワンピースやブラウス、パンツ、カーディガンなどを満載！さらに、一年を通してのコーディネート例を写真で見せます。S・M・L・LLの実物大型紙付き。

★ボックス！



百田尚樹(太田出版)

高校ボクシング部を舞台に、天才的ボクシングセンスの鎗矢、進学コースの秀才・木樽という二人の少年を軸に交錯する友情、闘い、挫折、そして栄光。二人を見守る英語教師・耀子、立ちはだかるライバルたち……。様々な経験を経て二人が掴み取ったものは!?

『永遠の0』で全国の読者を感涙の渦に巻き込んだ百田尚樹が、移ろいやすい少年たちの心の成長を感動的に描き出す傑作青春小説！ボクシングのルールがわからなくても楽しめます。

タマゴタケ (学名: *Amanita hemibapha*)

[テングタケ科テングタケ属]



タマゴタケは、ミズナラやブナなどの広葉樹林の地面に生えるキノコです。生えてきた直後は白い袋状になっている外皮から真っ赤なキノコの頭がのぞいた状態なので、卵のように見えます。ウグイスの卵にそっくり！その後、柄が伸びると傘が開き、キノコらしい形になります。傘の大きさは直径6cm～18cmになり、周囲に放射状の溝があります。柄が黄色でまだら模様がある点、傘が開いても外皮が残る点が特徴です。植物の根に

共生し、水や栄養分をやりとりする菌根をつくります。

只見町では、8月をピークに9月中旬まで、林の中や遊歩道の脇で見ることが出来ます。食用になるキノコですが、似たキノコに有毒のベニテングタケがあります。ベニテングタケは傘に白いイボがあり、柄が白色をしているという点で違いますが、傘が開いた状態では形がとても似ているので、採る時には細心の注意が必要です。

企画展示

水辺林の不思議な世界

期間 7月28日(日)～9月30日(月)まで

只見を特徴づける水辺林は一体どのような役割を担っているのでしょうか？その成り立ちと役割について、写真入りの解説パネルでご紹介します。水辺林の不思議な世界をのぞいてみませんか？

詳しくは、
只見町ブナセンター
までお問い合わせ
ください

※この広報紙は再生紙を使用しています



※環境にやさしい大豆油インキを使用しています



やざわ はるき
矢沢 悠樹くん(二軒在家)



さんべ かなと
三瓶 叶翔くん(只見)



やざわ しおり
矢沢 菜さん(塩沢)



(8月20日)
3歳児健診